



京ヶ峰の四季

第77号

2022年新春号



本館ロビー、山内一生先生の作品と鏡餅
(※感染症対策のパーティションによる反射をご容赦ください)

令和4年を迎えて

前へ、前へと進み続ける一年としてまいります。

あけましておめでとうございます。みなさまにおかれましては、清々しい新年をお迎えのことと心からお慶び申し上げます。

昨年は当院にとっては、目が回るような忙しい一年でした。職員一人ひとりの頑張りにより、なんとか乗り越えることができましたと感じております。今年も、昨年の苦勞から生まれた新しい流れが院内各所にあり、その流れが集まり、大きなうねりとなって、新しい医療に向かって突き進んでいく、そんな一年にしていきたいと思っています。私自身は99%そうなると信じており、残りの1%は職員みんなの力を合わせることで100%の実現に向かっていきます。着実に、確実に課題に取り組んでいきたいと考えております。

年明けより新型コロナウイルスの感染者数が再び増えてきていることが懸念されます。何よりも感染しない、させないよう、一人ひとりが感染対策を徹底し、患者さまと職員を守ることを第一目標です。私たち医療スタッフが健康でなければ、医療は提供することができません。健康に留意して一年を過ごしていきたいと思っております。

私たち京ヶ峰岡田病院が大切にしている「明るく」「仲良く」「元気よく」を改めて心に抱き、患者さまのため、地域医療の発展のため、職員の全力を結集して、前へ前へと進んでまいります。本年もご指導ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

(令和4年新年交礼会挨拶より抜粋)



京ヶ峰岡田病院
院長 岡田 庸男

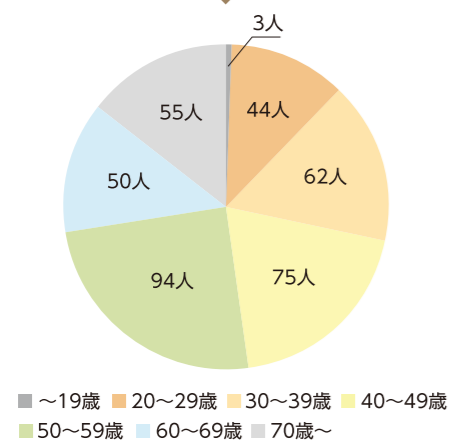
基本理念

一人ひとりの患者さまの幸せのために
～ For the Patients ～

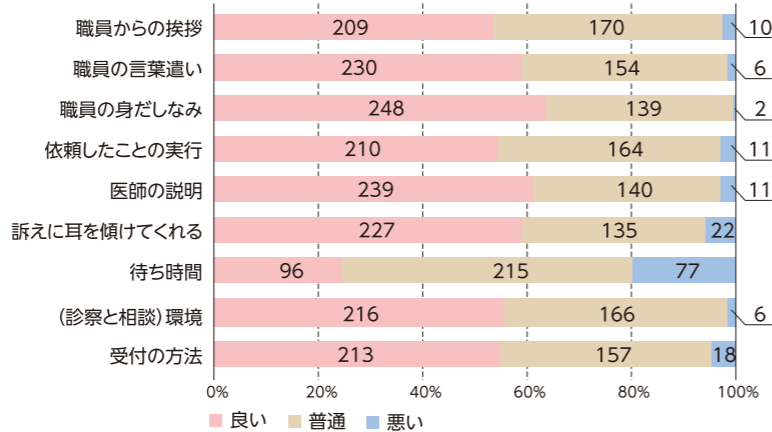
令和3年 病院満足度調査(外来)

令和3年11月8日(月)～13日(土)までの間、外来・入院患者さまにアンケートをお配りし、病院満足度調査を行いました。ご協力いただきまして大変ありがとうございました。今回は、393名の外来患者さまにご協力をいただいた「外来満足度調査」の結果をご報告させていただきます。

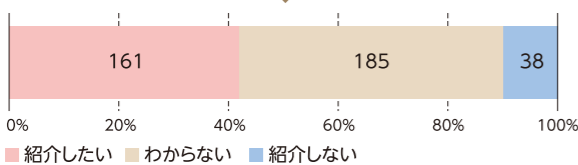
問1:あなたの年代は?



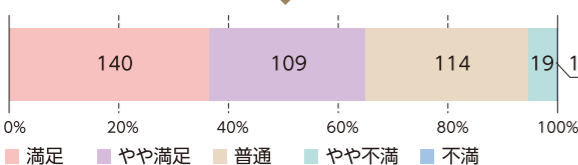
問2:あなたは次の点について、どのように思われますか?



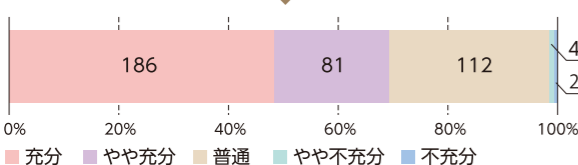
問3:あなたの友人・知人に当院をご紹介いただけますか?



問4:当院の総合評価はいかがですか?



問5:当院の「新型コロナウイルス感染対策」について



今回の調査結果を見ると、50歳代の患者さまが多いですが、幅広い年齢層の患者さまに受診していただいていることが分かります。職員の接遇にも概ね高い評価をいただけており、総合評価でも約65%の患者さまにご満足(満足・やや満足)いただけているとの結果になりました。一方で、待ち時間への評価が比較的低いことも明らかになりました。自動受付機の導入、外来ロビーや喫茶キアラのモニターに順番を表示する等の方法で待ち時間の短縮に努めておりますが、今後、一層の対応を進めていきたいと考えています。

また、新型コロナウイルス感染症対策として、入館時に体温測定等の健康観察、館内の二酸化炭素濃度を常時測定し換気が十分に行われているかチェックするなど、昨年に引き続き対策を継続しています。患者さまにはご不便をおかけしてしまうこともありますが、安心して受診いただける環境を作りたいと考えています。

令和3年3月からは新病棟も稼働しました。新病棟1階には自動販売機、コインランドリーなどの設備もあり、ご利用いただいていたことのある患者さまには高くご評価いただけていることが分かりました。今回の調査結果を参考にしながら、さらにより良い病院づくりを目指して参ります。



受章報告

この度、当院 事務局長 竹中 秀彦 が令和3年秋の褒章において、永年にわたる家事調停委員としての功績を評価いただき、「藍綬褒章」を拝受させていただくこととなりました。本人はもとより、当院にとりまして誠に慶ばしく、広報誌にてご報告させていただきます。



第3回 京ヶ峰ふれあいまつり 開催のご報告

令和元年に第1回「ふれあいまつり」をスタート致しました。昨年に引き続き、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、集まって何かを行うことが難しく、今年も皆さまと繋がることのできる3つの企画を試みました。広報誌にてご報告するとともに、ご視聴していただいた方、企画にご協力いただきました皆さま、心より感謝を申し上げます。

■新病棟&活動紹介を動画にて配信

令和3年春より稼働した新病棟「中央総合棟」を中心に紹介いたしました。また、病院行事・入院患者さまのイベント・作業療法・デイケア・訪問看護の写真を掲載しながら紹介しました。



中央総合棟の前におかだえちゃん

■感謝の虹

コロナ禍で感じた感謝の思いを集めて大きな感謝の虹を作りました。完成した作品は外来にて掲示しました。



■川柳

院内外問わず、みなさまと“ふれあう”事を目的に募集し、総勢496通の応募がありました。厳選な選考の結果、29句が入選となりました。(その他の応募作品は今後の広報誌で一部掲載する予定です。)

以下 入選作品

- ◆秋の日に 父と語らう 夜長かな みかちゃん
- ◆物忘れ 生きてる証拠と 過ぎす日々 H.T
- ◆比べない Only oneの色がある ひろせ
- ◆先生は 宿題ふやす モンスター 小学生
- ◆マスクでも にっこり笑顔 目(アイ)言葉 小学生
- ◆コロナ禍で 父さんいるよ 夕飯に 小学生
- ◆初めての 父のバススタは ゴムみたい 小学生
- ◆やると決め 三日坊主の 父だった 小学生
- ◆ありがとう その一言で 救われる 小学生
- ◆うっせーわ 歌ついたら 父怒る 小学生
- ◆「何回目?」昨日も今日も 過去最多 小学生
- ◆目がさめて 寒さ身にしむ 秋の朝 T.i

最優秀賞

虹の下 岡田に集う 笑顔かな 調利太郎

優秀賞

コロナでも つながりあえる ここでもなら みつば

お母さん リモートの時 美人すぎ 小学生

弁当箱 ギュウギュウにつまる 母の愛 高校生

ディスタンス 巡り巡って ふれあいへ 迷えるお羊

海外で 買った御土産 日本製 べだ



行事報告

開院84周年記念 スポーツ交流会

「モルック大会」

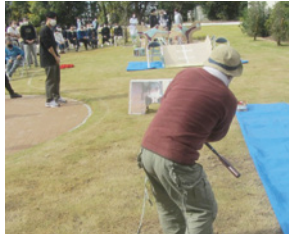
患者さま・職員、総勢17チームが出場し、対戦しました。【結果】優勝：中央5病棟、準優勝：葵3.4病棟A、第3位：葵1病棟

11月9日(火)~11日(木)



「グランドゴルフ大会」

1チーム3人で、15チームが出場しました。コースの中にいろんな障害物があり、チームで考えながらゴールを目指しました。【結果】優勝：中央5病棟職員、準優勝：葵3.4病棟B、第3位：葵1病棟A



希望展

昨年は新型コロナウイルス感染症の流行のため、web開催でしたが、今年は愛知県芸術文化センターで開催することができました。10施設78作品が展示されており、いろいろな施設の方の力作を見ることができました。

11月30日(火)~12月5日(日)



ナイトケア 食事会

メニューは「海鮮丼・豚汁・デザートムース」を作って食べました。「海鮮丼が美味しかった。もう少し色々な種類があると嬉しかった。」という声を聞きました。

12月1日(水)



開院84周年記念 文化展

患者さま・職員の手芸品、工芸品、絵画などを今年初めて院内ソーシャルセンター1階にて展示しました。日頃の活動や趣味で作られた作品や力作が並び、見ていて楽しい気分になりました。

11月9日(火)~12日(金)



餅つき

あいにくの雪のなか、しかも感染症対策で非常に小規模にはなりましたが、例年通り無事に餅をつくことができました。

12月27日(月)



総合防災訓練

幸田消防署の職員さんにもご臨場いただき、総合防災訓練を実施しました。新病棟稼働後初の避難訓練を兼ねており、事前には気がつかなかった沢山の課題を浮き彫りにでき、有意義な訓練になりました。

11月17日(水)



紅白かくし芸大会(院内動画にて開催)

2021年の夏に患者さま・職員を対象に、それぞれ練習し、披露していただいたものを動画撮影しました。36組出場し、楽器演奏、作業療法での創作活動、ダンスなどを披露し、閲覧した方に投票をしてもらいましたが、選べないほど良い動画が多数でした。



中央2病棟 希望食

「お品書き」
・揚げ物2種
(ベストサンド、フライポテト)
・洋風煮
・千匹和え
・チョコムース



11月30日(火)



クリスマス演芸会

各病棟で準備や練習をし、撮影を行いました。その映像を演芸会当日に上映し、楽しいクリスマスの季節感を味わいました。



おすすめコーナー

バスケットボール

昨年はオリンピックイヤーでしたね。約半世紀ぶりに東京で開催されるということで、多くの日本人が注目しました。また、選手も国民の大きな期待と声援を受け、素晴らしい結果を残すことができたのではないのでしょうか。今大会で私が最も注目していた競技はバスケットボールです。男子は八村選手、渡邊選手などNBAで活躍する日本人が迫力あるプレーを見せました。また、女子は世界と互角以上の戦いで勝ちを重ね、決勝では王国アメリカを

苦しめたことで、世界に認められるチームになりました。かつてないほど日本のバスケットボールのレベルが上がってきており、それによって国内大会も大変な盛り上がりを見せています。愛知県はバスケットボールが盛んで、多くのプロチームを抱えています。大会も県内で多く開催されていますので、みなさんも試合を観戦し、日本のバスケットボールのレベルの高さを肌で感じてみてはいかがでしょうか。熱中すること間違いなしです。

医事課 日比野 恵里奈

(次号は中央3階病棟の倉橋さんが担当します。よろしく願いたします。)



編集後記

15年ほど前の5月某日、自宅ベランダにオカメインコが迷い込み、警察に届け出るも元の飼い主からの申し出なく、そのまま家族になった。うるさく楽しい奴だったが、先日「帰らぬ鳥」に。あらためて、縁を大切に生きようと思う、今日この頃。

広報委員 大村

